

平成19年12月3日

各 位

会社名 センコン物流株式会社  
代表者名 代表取締役社長 久保田 晴夫  
(JASDAQ・コード9051)  
問合せ先 常務取締役経営企画室長  
川名 司 一  
電話022-382-6127

## 株式会社日立物流との業務提携、第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成19年12月3日開催の取締役会において、下記のとおり株式会社日立物流（以下、「日立物流」といいます。）との業務提携並びに同社を割当先とした第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の募集を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### I. 日立物流との業務提携について

##### 1. 業務提携の目的

当社グループは、「物流は社会を支える重要な軸」と捉え、時々刻々と変化する物流ニーズに対応したサービスを東北経済圏中心に進めてまいりました。

現在、当社グループは「3PL（企業物流の包括的受託）事業」に経営資源を集中し業容の拡大を図っておりますが、一層の事業基盤の確立と収益機会の拡大を図るべく、今般、企業の物流業務をトータルでサポートするシステム物流（3PL）のリーディングカンパニーとして、豊富な実績と事業基盤、提案力、競争力を有しております日立物流と業務提携をすることとしました。本業務提携は日立物流グループとの連携による3PLの提案力向上や、日立物流グループの事業ノウハウの獲得による営業力の強化をはじめ、国内・国際物流領域（以下、「本事業領域」といいます。）における経営資源及びノウハウの共有・補完による両社の事業拡大・企業価値のより一層の向上を図ることを目的とするものであります。

##### 2. 業務提携の内容

本業務提携の具体的な施策につきましては、今後両社間で検討いたしますが、両社は中長期的な資本関係の維持を前提として、本事業領域で以下の協力を行うことで合意しています。

- (1) 営業、システム物流提案などの業務面での相互協力
- (2) 相互の物流拠点の効果的配置と相互利用での協力
- (3) 海外における物流網構築による営業展開の相互協力
- (4) その他、(1)～(3)に附帯する諸事項に関する協力

### 3. 提携の日程

平成19年12月3日（月） 取締役会決議  
業務提携契約締結

### 4. 今後の見通し

当社の今期（平成20年3月期）の業績見通しにつきましては、平成19年11月19日に公表いたしました業績予想のとおりであり、本業務提携による今期の業績への影響は軽微であります。なお、今後開示すべき情報が発生した場合は、適時適切に公表させていただきます。

## II. 第三者割当による新株発行及び自己株式の処分

### 新株式の発行要領

- |                 |  |
|-----------------|--|
| (1) 発行新株式数      | 普通株式 223,000 株                           |
| (2) 発行価額        | 1株につき 金 751 円                            |
| (3) 発行価額の総額     | 167,473,000 円                            |
| (4) 資本組入額       | 1株につき 金 375.5 円                          |
| (5) 資本組入額の総額    | 83,736,500 円                             |
| (6) 募集または割当方法   | 第三者割当の方法による。                             |
| (7) 申込期日        | 平成19年12月18日                              |
| (8) 払込期日        | 平成19年12月18日                              |
| (9) 割当先及び割当株式数  | 株式会社日立物流 223,000 株                       |
| (10) 新株券交付日     | 割当先から株券不所持の申し出を受ける予定であるため、<br>新株券は交付しない。 |
| (11) 前記各号については、 | 金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。                |

### 自己株式の処分要領

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| (1) 処分する株式数    | 普通株式 277,000 株     |
| (2) 処分価額       | 1株につき 金 751 円      |
| (3) 処分価額の総額    | 208,027,000 円      |
| (4) 募集または割当方法  | 第三者割当の方法による。       |
| (5) 申込期日       | 平成19年12月18日        |
| (6) 払込期日       | 平成19年12月18日        |
| (7) 割当先及び割当株式数 | 株式会社日立物流 277,000 株 |
| (8) 株券交付日      | 平成19年12月18日        |
| (9) 処分後の自己株式数  | 68,280 株           |

以 上

1. 第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の募集の目的

日立物流との本業務提携をより効率的かつ効果的に実施すべく、日立物流との業務上の関係を一層強化するとともに、調達する資金を下記2. (2)の用途に充当することにより効率的に自己資本の充実を図るため実施するものであります。

2. 調達する資金の額及び用途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

372,000,000 円

(2) 調達する資金の具体的な用途

当該第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の募集により調達する資金用途につきましては、今後、東北地区に進出する企業に対応するための物流拠点用の土地・建物の取得資金に充当する予定ですが、現段階では具体的な取得に関する決議は行っておりません。決議が行われ次第、適時適切に公表させていただきます。

(3) 調達する資金の支出予定時期

Ⅱ 2. (2)の用途予定であるため、東北地区に進出する企業への営業案件の進捗状況を踏まえ平成20年4月から平成21年9月の間に支出する予定であります。詳細な時期は未定であります。

(4) 調達する資金用途の合理性に関する考え方

東北地区に今後進出する企業の物流施設の取得に対応する資金調達を金融機関等からの借入金を抑え自己資金で行うことは、経営上合理的なものであると考えております。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

（単位：百万円）

決 算 期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売 上 高	12,910	12,949	12,631
営 業 利 益	145	△ 4	113
経 常 利 益	154	△ 92	76
当 期 純 利 益	△ 94	△ 118	△ 23
1株当たり当期純利益（円）	△ 21.80	△ 23.21	△ 4.55
1株当たり配当金（円）	12.50	12.50	12.50
1株当たり純資産（円）	917.91	908.24	887.67

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成19年11月30日現在）

種 類	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	5,428,000 株	100 %
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	297,000 株	5.47 %
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	— 株	— %
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	— 株	— %

(注) 潜在株式数は、平成19年6月28日定時株主総会及び平成19年9月25日取締役会決議のストックオプション（行使期間：平成21年10月13日から平成26年10月12日まで）における潜在株式数297,000株を記載しております。

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
始 値	740 円	702 円	731 円
高 値	765 円	775 円	750 円
安 値	700 円	700 円	625 円
終 値	701 円	731 円	719 円

② 最近3ヶ月間の状況

	9 月	10 月	11 月
始 値	760 円	770 円	770 円
高 値	799 円	774 円	795 円
安 値	760 円	753 円	700 円
終 値	784 円	770 円	795 円

(4) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

① 第三者割当増資

発 行 期 日	平成19年12月18日
調 達 資 金 の 額	164,973,000 円 (差引手取概算額) (発行価額：751 円)
募集時点における発行済株式数	5,428,000 株
当該増資による発行株式数	223,000 株
募集後における発行済株式数	5,651,000 株
割 当 先	株式会社日立物流

② 自己株式の処分

処 分 時 期	平成19年12月18日
調 達 資 金 の 額	207,027,000 円 (差引手取概算額) (発行価額：751 円)
募集時点における発行済株式数	5,428,000 株
処分する自己株式数	277,000 株
処 分 先	株式会社日立物流

(5) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はございません。

#### 4. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成19年9月30日現在）		募 集 後	
久保田 純子	18.10 %	久保田 純子	17.38 %
日本梱包運輸倉庫株式会社	16.41 %	日本梱包運輸倉庫株式会社	15.77 %
花澤 隆太	5.88 %	株式会社日立物流	8.85 %
有限会社ハナザワ・コーサン	4.57 %	花澤 隆太	5.65 %
久保田 晴夫	4.46 %	有限会社ハナザワ・コーサン	4.39 %
株式会社七十七銀行	2.73 %	久保田 晴夫	4.28 %
株式会社ソルクシーズ	2.49 %	株式会社七十七銀行	2.62 %
三井住友海上火災保険株式会社	1.29 %	株式会社ソルクシーズ	2.39 %
クロノバ株式会社	1.25 %	三井住友海上火災保険株式会社	1.24 %
農林中央金庫	1.18 %	クロノバ株式会社	1.20 %
株式会社三菱東京UFJ銀行	1.18 %	農林中央金庫	1.13 %
第一生命保険相互会社	1.18 %	株式会社三菱東京UFJ銀行	1.13 %
		第一生命保険相互会社	1.13 %

(注) 1. 募集後の大株主および持株比率については、平成19年9月30日現在の株主名簿を基準に作成しております。

2. 当社所有の自己株式は上記表には含まれておりません。

#### 5. 発行条件等の合理性

##### (1) 発行価額の算定根拠

発行価格につきましては、本日の取締役会決議の直前日前三ヶ月間（平成19年9月1日から平成19年11月30日）の株式会社ジャスダック証券取引所における当社普通株式の終値の平均値（770.92円）を参考として、751円（ディスカウント率2.6%、1円未満四捨五入）といたしました。

株式市場が不安定に推移している状況および当社の値付け日、出来高を考慮すると、取締役会決議日の直前取引日の終値を採用するより、上記期間の平均価格という平準化された値を参考にすることが算定根拠として客観性が高いと判断したためであります。

ディスカウント率については、当社の発行済株式総数、今回の第三者割当増資により発行される株式数、割当先が引き受ける株式の数、現在の株式市場の状況、払込期日までの相場変動の可能性、今回の株式発行・自己株式処分の必要性等を総合的に考慮し決定したものであります。

##### (2) 発行・処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の募集の規模は、当社の発行済株式数の9.21%となり、本資本提携により日立物流との業務提携をより効率的かつ効果的に実施し、日立物流との業務上の関係を一層強化するとともに、効率的に当社の自己資本の充実を図ることを目的に決定されたものであり、かかる目的に照らして適正な規模のものであると判断しております。

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要（平成19年3月31日現在）

① 商号	株式会社日立物流		
② 事業内容	総合物流事業		
③ 設立年月日	昭和34年8月7日（創業昭和25年）		
④ 本店所在地	東京都江東区東陽七丁目2番18号		
⑤ 代表者の役職・氏名	執行役社長 鈴木登夫		
⑥ 資本金の額	16,802 百万円		
⑦ 発行済株式数	111,776,714 株		
⑧ 純資産	133,393 百万円（連結）		
⑨ 総資産	208,283 百万円（連結）		
⑩ 決算期	3月31日		
⑪ 従業員数	7,940 名（連結）		
⑫ 主要取引先	株式会社日立製作所、日立アプライアンス株式会社		
⑬ 大株主及び持株比率	株式会社日立製作所	53.19 %	
	中央商事株式会社	5.70 %	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5.05 %	
	日立物流社員持株会	1.99 %	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.93 %	
	住友信託銀行株式会社(信託B口)	1.76 %	
	ジェビー・モルガン チェース バンク 385093 (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務室)	1.03 %	
	シービーエヌワイ ティエフエイ インターナショナル キャップ ハ リユー ポートフォリオ (常任代理人 シイバンク, エヌ.エ イ東京支店)	0.95 %	
	ザ バンク オブ ニューヨーク トリーター ジェステック ア カウト (常任代理人 株式会社三菱東京UF J銀行)	0.94 %	
	福山通運株式会社	0.93 %	
⑭ 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほコーポレート銀行		
⑮ 当社との関係等	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
⑯ 最近3年間の業績	(連結)		
事業年度の末日	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高 (百万円)	270,915	285,723	303,958
営業利益 (百万円)	8,834	10,150	11,746
経常利益 (百万円)	9,022	10,302	12,168
当期純利益 (百万円)	6,651	5,089	6,787
1株当たり当期純利益 (円)	58.33	44.37	60.84
1株当たり配当金 (円)	12.00	14.00	16.00
1株当たり純資産 (円)	1,103.74	1,144.72	1,191.96

(2) 割当先を選定した理由

当社と日立物流とは、平成19年4月以降の本事業領域における3PL事業の遂行の過程で構築された信頼関係を背景にして、相互の経営理念に共鳴し、企業としての価値観や行動指針を相互に理解し、高い志をもって世の中の役に立つ仕事を追及し、社会の発展に貢献するため、本業務提携に係る業務提携契約を締結しました。また、日立物流との業務提携の実効性を相互に高めるため資本提携を行うことを決定しました。

(3) 割当先の保有方針

割当先の日立物流は、割当株式について、原則として中長期に保有する方針である旨確認しております。なお、当社は、割当先の日立物流との間において、第三者割当により発行される株式及び処分される自己株式の払込期日（平成19年12月18日）から2年間については、日立物流が当該割当新株式及び割当自己株式の全部または一部を譲渡する場合には、その内容を当社に書面にて通知する旨の確約を受ける予定です。

以 上